

令和8年度

消費生活 大学講座



受講生
募集!

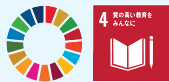


青森県
消費生活センター
ホームページ

消費生活大学講座とは
私たち「消費者」が、適切な消費行動をするために、消費生活に必要な知識等を専門的・体系的に習得することを目的として開催しています。

(青森県消費生活センター主催)

第1回 5月22日(金)



消費者庁消費者教育推進課
政策企画専門官

中川 壮一 氏

見える情報 見えない仕組み ～AI時代の消費者力を 高めるために～

SNSやオンラインサービスの利用拡大に伴い、詐欺的な投資勧誘、偽・誤情報の拡散などのデジタル関連の消費者トラブルが増えています。体験型教材「鍛えよう、消費者力 気づく・断る・相談する」のVR動画の視聴などを通じて、自身や周囲の方の被害防止について考えてみましょう。

第4回 8月20日(木)



(公社)青森県医師会
副会長

中路 重之 氏

目からウロコの健康の話

短命県返上活動から学ぶ健康のABCについて解説します。



第2回 6月25日(木)



歌う葬儀屋さんの 明るい終活セミナー

～生きるために死を見つめる～

皆さんはどんな終活をされていますか？限られた「今」という時間を全力で、より豊かに生きるため、終活の大切さについてお話しします。



下北のスタア☆
メンソーレ川端 氏

第5回 9月24日(木)



ふくしまの今を語る人

東日本大震災と原発事故から15年。食と放射能に関して、消費者が不正確な情報や思い込みに惑わされることなく、自らの判断で食品の選択ができるよう、福島県の農林水産関係者等が放射性物質低減の取組や検査の状況、生産者の思いなどを語ります。

(注)講座の内容が変わる場合があります。



第3回 7月23日(木)



認定NPO法人環境市民
副代表理事

下村 委津子 氏

地球温暖化がもたらす 暮らしへの影響 ～私たち一人ひとりができること～

「地球沸騰化時代が来た」と、国連グテーレス事務総長が発言したのは3年前の7月のこと。地球の危機的な状況は、私たちの暮らしや生命に大きな影響を及ぼしています。これからを生きる子や孫のためにも、今こそ一緒に行動しましょう。

第6回 10月22日(木)



(一財)日本消費者協会理事長
東京経済大学名誉教授 弁護士

村 千鶴子 氏

消費者は なぜだまされるのか ～賢く選択するために～

最近多い悪質商法を紹介するとともに、その原因や被害防止のポイントを一緒に考えていきましょう。

時間 13:00～15:00
(12:30から受付)

定員 200名
(託児室もあります)

会場 アピオあおもり
イベントホール

受講 無料

SDGsってなんだろう？

2030年に向け、持続可能な社会のために、国連で採択された17の目標のことだよ！



詳しくは外務省ホームページ「SDGsとは？」をご覧ください。



申込方法は裏面を見てね▶

